

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	最終予算額	決算額
		目	4 環境衛生費	27,807千円	26,405千円
担当課決算額				1,391千円	1,391千円

○合併処理浄化槽設置整備事業 1,391千円  
 生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に資するため下水道事業・農業集落排水事業でできない箇所を合併処理浄化槽設置整備事業で補助しました。

補助対象限度額	5人槽 617千円	7人槽 773千円	10人槽 1,047千円
補助内訳	個人負担 30%	国 約13%	県 約23% 町 約34%
平成26年度実績	5人槽 1件	7人槽 1件	

款	4 衛生費	項	3 上水道費	最終予算額	決算額
		目	1 上水道費	2,517千円	2,517千円
担当課決算額				2,517千円	2,517千円

○水道事業会計繰出金 2,204千円  
 工場誘致に伴う町道高野線(旧赤碓町)上水道配管分を水道事業会計に助成しました。

○専用水道・飲料水供給施設等修繕補助事業 313千円  
 飲用に供する水道施設の災害等による復旧にかかる修理費の用水組合負担の軽減を図る事業で補助しました。  
 平成26年度実績 1用水組合

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	最終予算額	決算額
		目	7 農業集落排水事業費	228,751千円	228,751千円
担当課決算額				228,751千円	228,751千円

○農業集落排水事業推進基金積立金 9,251千円  
 農業用水域の水質保全及び農村生活の環境改善を図るため、農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水・汚泥を処理する施設等の整備を推進するために借り入れた起債の償還に充てるための基金に積立しました。

積立金財源	農業集落排水事業推進基金造成事業補助金	9,129 千円
	農業集落排水事業推進基金利子	6 千円
	事業分担金	116 千円

○農業集落排水事業繰出金 219,500千円  
 農業集落排水施設等の整備事業及び起債の元利償還の経費の一部を一般会計より繰出しました。

款	7 土木費	項	5 都市計画費	最終予算額	決 算 額
		目	3 公共下水道事業費	336,725千円	336,725千円
担当課決算額				336,725千円	336,725千円

- 下水道事業推進基金積立金 27,716千円  
 生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、し尿、生活雑排水等の汚水・汚泥の処理をする施設等整備事業を推進するため基金に積立てました。

積立金財源	公共下水道推進基金造成事業費補助金	2,166	千円
	公共下水道事業推進基金利子	26	千円
	受益者負担金(建設事業費の5%充当後の残)	25,524	千円

- 公共下水道事業繰出金 309,009千円  
 公共下水道施設等の整備事業及び起債の元利償還の経費の一部309,009千円を一般会計より繰出しました。

平成26年度の決算は、最終予算額265,319千円に対し、歳入総額266,849千円、歳出総額265,147千円で実質収支額1,702千円でした。

款	1 事業費	項	1 処理施設費	最終予算額	決算額
		目	1 施設整備事業費	43,971千円	43,801千円
担当課決算額				43,971千円	43,801千円

○農業集落排水施設維持管理事業 43,801千円  
 農業用水域の水質保全及び農村生活環境の改善を図るため整備された農業集落排水処理施設(9箇所)・ポンプ場(42箇所)の維持管理を行うために要した経費です。

倉坂(H5.12供用開始)	伊勢崎(H6.11供用開始)	川東(H7.12供用開始)
古布庄東(H10.4供用開始)	上郷(H11.4供用開始)	古布庄北(H12.4供用開始)
古布庄南(H14.4供用開始)	山川木地(H17.6供用開始)	以西地区(H19.4供用開始)

主なものとして、

需用費	15,061千円		
・ 消耗品費(水処理剤等)		410	千円
・ 燃料費(ガソリン他)		12	千円
・ 印刷製本費(料金お知らせ票)		112	千円
・ 光熱水費(処理場・マンホールポンプの電気代他)		9,889	千円
・ 修繕料(処理場通報装置取替工事他)		4,638	千円
通信運搬費	783千円		
・ 処理場電話代		200	千円
・ マンホールポンプ非常通報通信料		583	千円
手数料	12,605千円		
・ 汚泥抜取手数料		12,351	千円
・ 浄化槽検査委託料		222	千円
・ その他手数料		32	千円
委託料	8,393千円		
・ 保守点検業務委託料		8,058	千円
・ 水質検査委託料		173	千円
・ その他委託料		162	千円

9地区の行政区別人口	3,818人	供用開始区域人口	3,818人
接続状況	3,268人	接続率	85.6%

「成果」

接続率が、85.6%となりました。

「課題」

接続率向上に向け推進を図ります。

○農業集落排水整備事業 116千円  
 農業集落排水分担金を基金に積立するための繰出をしました。  
 ・一般会計繰出金 116千円

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決 算 額
		目	1 元金	162,797千円	162,796千円
担当課決算額				162,797千円	162,796千円
<p>○農業集落排水施設維持管理 162,796千円                  農業用水域の水質保全及び農村の生活環境改善を図るため、処理施設・管路工事整備に伴う財源として起債を充当してきた償還元金です。</p> <p>財政融資資金償還金 102,010 千円                  地方公共団体金融機構償還金他 60,786 千円</p>					
款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決 算 額
		目	2 利子	58,551千円	58,550千円
担当課決算額				58,551千円	58,550千円
<p>○農業集落排水施設維持管理 58,550千円                  農業用水域の水質保全及び農村の生活環境改善を図るため、処理施設・管路工事整備に伴う財源として起債を充当してきた償還利子です。</p> <p>財政融資資金償還利子 36,951千円                  地方公共団体金融機構償還利子他 21,599千円</p>					

平成26年度の決算は、最終予算額1,220,353千円に対し、歳入総額1,131,463千円歳出総額1,117,821千円で翌年度繰越明許額5,750千円で実質収支額7,892千円です。

款	1 下水道費	項	1 下水道費	最終予算額	決算額
		目	1 下水道整備費	706,723千円	605,058千円
担当課決算額				706,723千円	605,058千円

- 特定環境保全事業 281,867千円  
 赤碕処理区域で、管路施設工事(朝日町、尾張、光、出上)と、それに伴う設計委託業務、水道管移転補償等を行いました。
- 人件費 (一般職3名) 26,250千円  
 主なものとして、
- 委託料 63,768千円
- ・ 基本設計業務委託料 5,616 千円
  - ・ 工事積算業務委託料 1,872 千円
  - ・ 詳細設計業務委託料 21,617 千円
  - ・ 長寿命化計画策定委託料 4,558 千円
  - ・ 「工損事前調査」業務委託料 561 千円
  - ・ 国道・JR横断工事委託料 23,724 千円
  - ・ 平面図作成業務委託料 1,486 千円
  - ・ 八幡中継ポンプ場の実施設計の作成委託に関する協定 3,200 千円
  - ・ 下水道台帳更新業務委託料 1,134 千円
- 工事請負費 159,313千円
- ・ 別所地区[26-1]工事 3,410 千円
  - ・ 出上地区[26-1~5]工事 59,248 千円
  - ・ 光地区[26-1~2]工事 33,974 千円
  - ・ 尾張地区[26-1~3]工事 35,567 千円
  - ・ 赤碕地区[舗装26-1]工事 14,634 千円
  - ・ 光地区[舗装26-1~2]工事 9,130 千円
  - ・ 出上地区[舗装26-1]工事 3,350 千円
- 補償金 8,190千円
- ・ 上水道配水管布設替工事〔赤碕地区〕 5,244 千円
  - ・ 上水道配水管布設替工事〔出上地区〕 2,946 千円

面積 計画 301ha 認可288ha 整備済 212.7ha
整備率 平成26年度まで計画に対して70.7%

「成果」

汚水等を処理する施設等を整備し、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図りました。平成26年度末現在の整備率は、70.7%となりました。

「課題」

平成32年度の完成に向け未普及地域の解消等を行います。

- 公共下水道事業 323,191千円  
 東伯処理区域で、管路施設工事(八橋、笠見、下大江、下伊勢、朝日町)それに伴う設計委託業務、水道管移転補償等を行いました。
- 人件費 (一般職3名) 21,123千円  
 主なものとして、
- 委託料 56,984千円
- ・ 基本設計業務委託料 5,346 千円
  - ・ 工事積算業務委託料 4,226 千円

下水道事業特別会計

【上下水道課】

・ 詳細設計業務委託料	38,914	千円
・ 長寿命化計画策定委託料	4,442	千円
・ 平面図作成業務委託料	3,244	千円
・ 下水道台帳更新業務委託料	812	千円
工事請負費	219,912	千円
・ 笠見地区[26-1~2]工事	23,096	千円
・ 下大江地区[26-1~3]工事	48,496	千円
・ 八橋地区[26-1~2・4~5]工事	61,276	千円
・ 下伊勢地区[26-1]工事	1,189	千円
・ 朝日町地区[26-1~2]工事	39,526	千円
・ 美好地区[舗装26-1]工事	9,083	千円
・ マンホールポンプ[笠見・下大江・八橋他]工事	30,281	千円
・ 残土処分工事	6,965	千円
補償金	3,268	千円
・ 上水道配水管布設替工事[下大江地区]	3,268	千円

面積	計画 446ha	認可 410ha	整備済 250.6ha
整備率	平成26年度まで計画に対して56.2%		

「成果」

汚水等を処理する施設等を整備し、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図りました。平成26年度末現在の整備率は、56.2%となりました。

「課題」

平成32年度の完成に向け未普及地域の解消等を行います。

下水道事業特別会計

【上下水道課】

款	1 下水道費	項	1 下水道費	最終予算額	決算額
		目	1 下水道整備費 (繰越明許)	107,250千円	106,936千円
担当課決算額				107,250千円	106,936千円

○特定環境保全事業 繰越明許 65,445千円

赤碓処理区域の公共下水道工事の平成25年度からの繰越事業を平成26年度完了しました。

需用費	53	千円
・ 消耗品費	53	千円
工事請負費	60,506	千円
・ 赤碓地区[25-6.8]工事	12,308	千円
・ 出上地区[25-4~6]工事	34,610	千円
・ 光地区[25-3~4]工事	13,588	千円
補償金	4,886	千円
・ 上水道配水管布設替工事[出上地区]	1,223	千円
・ 上水道配水管布設替工事[光地区]	3,663	千円

○公共下水道事業 繰越明許 41,491千円

東伯処理区域の公共下水道工事の平成25年度からの繰越事業を平成26年度完了しました。

需用費	9	千円
・ 消耗品費	9	千円
工事請負費	31,927	千円
・ 笠見地区[25-2~3]工事	24,886	千円
・ 下大江地区[25-1]工事	7,041	千円
補償金	9,555	千円
・ 上水道配水管布設替工事[笠見地区]	6,557	千円
・ 上水道配水管布設替工事[下大江地区]	2,998	千円

款	1 下水道費	項	1 下水道費	最終予算額	決算額
		目	2 下水道維持管理費	70,839千円	70,289千円
担当課決算額				70,839千円	70,289千円

○東伯処理区 37,739千円

東伯浄化センター及びマンホールポンプ等の維持管理を行うために要した経費です。

主なものとして、

需用費	12,861千円		
・ 消耗品費(消毒剤等)		979	千円
・ 印刷製本費(料金お知らせ票)		112	千円
・ 光熱水費(処理場・マンホールポンプの電気代他)		8,095	千円
・ 修繕料(浄化センター汚水ポンプ修繕他)		3,675	千円
委託料	23,901千円		
・ 保守点検業務委託料		14,865	千円
・ 水質検査委託料		779	千円
・ 汚泥収集運搬処分委託料		6,725	千円
・ その他委託料		1,532	千円

〔供用開始地区〕 逢束、徳万、保、下伊勢、浦安、八橋一部、丸尾、寿団地  
上伊勢、三保、美好、笠見、朝日町の一部

供用開始区域人口 6,285人 接続人口 4,328人 接続率 68.9%

「成果」

接続人口は昨年より170人増え、接続率が68.9%となりました。

「課題」

接続率が低い状況ですので、接続促進に努めます。

○赤碓処理区 32,550千円

赤碓浄化センター及び中継ポンプ場、マンホールポンプ等の維持管理を行うために要した経費です。

主なものとして、

需用費	11,803千円		
・ 消耗品費(消毒剤等)		892	千円
・ 印刷製本費(料金お知らせ票)		112	千円
・ 光熱水費(処理場・マンホールポンプの電気代他)		7,446	千円
・ 修繕料(浄化センター汚水ポンプ修繕他)		3,353	千円
委託料	19,832千円		
・ 保守点検業務委託料		14,043	千円
・ 水質検査委託料		679	千円
・ 汚泥収集運搬処分委託料		3,478	千円
・ その他委託料		1,632	千円

〔供用開始地区〕 籠津、坂の上、湯坂、下市、向原、光、地蔵町、西地蔵町、駅前通り、八幡町、荒神町、南荒神町、桜ヶ丘、東桜ヶ丘、花見町、きらり町、牧場、上野、扇町、塩屋町、東町、東山の一部、西仲町、仲之町、西町、本町、三軒屋、東三軒屋、港町、亀崎町、朝日町の一部、朝日ヶ丘、きらり団地  
大山町、出上の一部

供用開始区域人口 5,169人 接続人口 3,497人 接続率 67.7%

「成果」

接続人口は昨年より112人増えたが、接続率が67.7%となりました。

「課題」

供用開始人口は377人増加に対し、接続人口が112人の増加にとどまり接続率が2.9%下がった状況ですので、接続促進に努めます。

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	1 元金	216,893千円	216,892千円
担当課決算額				216,893千円	216,892千円

○ 事業債償還元金 216,892千円  
 公共下水道事業整備に伴う財源として、起債を充当することにより、世代間の均衡を保つためのもので、その長期債の償還元金です。

財政融資資金貸付償還元金	50,556	千円
簡易生命保険資金償還元金	50,762	千円
地方公共団体金融機構償還元金	115,574	千円

款	2 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	2 利子	118,648千円	118,646千円
担当課決算額				118,648千円	118,646千円

○ 事業債償還利子 118,646千円  
 公共下水道事業整備に伴う財源として、起債を充当することにより、世代間の均衡を保つためのもので、その長期債の償還利子です。

財政融資資金貸付利子	48,060	千円
簡易生命保険資金利子	23,037	千円
地方公共団体金融機構利子	47,549	千円